



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生しゅこウの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、原爆はとても小布いものだと分かりました。以前までは、原爆について、あまり分かっておらず、原爆について考えたことも、あまりありませんでした。けれども、原爆のおそろしさを改めて、この授業で知ることができました。原爆の温度や、原爆によって発症した病気など、たくさんの事を教えていただきました。また、それらを乗り越えた、「池田義三さん」はすごいなと思いました。仕事をすする時も、たくさんの人の死体を見ているのに、しっかりと仕事をすするというのが、とても感心しました。またの機会があったら、原爆先生のお話を聞いたり、原爆ドームに行ってみたり、資料館に行ってみたりしたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

経験

表

もしその時その場所において原爆を経験して義三さんと  
 同じ立場だったとしたら私はちゃんと冷静になれるのが不安  
 です。私は何かと口づいていている人なのと人の子と  
 はない人なしを見てもし被爆者も救えるのち。私は  
 何を考えられなくて。ただほう然と立ちつくしてしまっ  
 けたと思います。でも「責任感」とかがあったら救えるのか  
 なと思いました。まともでいらねえいじょうきつなのと  
 ちゃんと出来た。義三さん達にはまじいなと思いき  
 ました。そしてなぜ原爆は日本に落とされたのか  
 不思議です。原爆の内幕とかを調べるなり自分自身  
 でおはいいし、落とされた側の人達の気持ちとか  
 全然考えてないなと思いました。落とされるまじ笑って  
 いたりしていた人達が原爆のせいで苦しいとか痛いとか助け  
 とかしか考えられなくな。そしまい、笑顔と切り切りなく  
 なってしまったのに落とされた側は何も思わなかったのか  
 と思いました。原爆で何十万人かの人か死亡したり傷  
 たりしてしま。たのでもう二度と同じ様な事が起きなけ  
 ればいいなと思。いました。  
 今日話をしに来た。と本当にありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の講話をきいて原爆のおそろしさをしはしち。  
 原爆の中心に100万度という数字と爆力のあつた1000  
 度という原爆のおそろしさを知りました。けれどこれに  
 人はたすけられない。4000万の命を失った。地球も  
 ひびきわたる。トランプの世にどうもなにかが  
 ことをおぼてかおいて法と聞いた。たすけようとする  
 けれどたすけられない。「たすける」ということをせめてし  
 た。と思いました。原爆先生の講話をきいてこのまじ  
 いからいってほしいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話をきいた考えたこともありませんが、  
 最初に7000歳の少年と父の相聞の電話は7000歳の少年が父に  
 爆発した。リトル・原爆の事ではないかと思いました。その理由は爆発後  
 「まわりが7000歳になること」リトルを直訳すると少年になることから  
 あたりは7000歳の少年と父を被爆した少年のことかと思いましたが  
 元々本人と自分の中はなるとしました。そして、この電話は少年と父の電話  
 進め方がたぐい話のすべがたぐいと思いました。  
 衝撃波が二回くる理由は「はねかえり」衝撃波が一回くるのは、その  
 ちから強い衝撃波だのだし、思いこわれかたは、たぐい話だ。  
 火が消える川には、はねかえりして、燃え尽きた、すくすく思いました。  
 火でも、川でも、燃え尽きた、あつく感じました。  
 池田義三さんが原爆の館に一言も一言もたぐい話の  
 やりかたは、言葉が実際は、たぐい話の想を、たぐい話の  
 原爆が、広島県産業奨励館だ、という、たぐい話、たぐい話、  
 のかた、原爆の、たぐい話、たぐい話、たぐい話、たぐい話、  
 いうこと、たぐい話、たぐい話、たぐい話、たぐい話、  
 最後、話を一番、思いたぐい話、たぐい話、たぐい話、たぐい話、  
 すくすくたぐい話、たぐい話、たぐい話、たぐい話、たぐい話、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話しをきいてしらないことなどという  
 いるありました。(パソコンで原子爆弾のことを  
 をしらべてもあまりくわしいことがかかれていないの  
 でくわしいはなしをきいてよくわかりました。でも原爆  
 先生のはなしをきいて少しこわいところもありました。それは  
 原子爆弾のせいの人かたぐい死者がいるところて  
 す。私は死者の数と被爆者数の数を見てびっくりしま  
 した。それほどすごい爆発だと思いました。私はその原  
 子爆弾が二回も投下されたと思うとすごいこわいかな  
 らうと思います。なので私はこんなことをきかないでほし  
 いと思いました。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業を受講して、広島がたくさんのおしみや  
悲しみ、苦しみを知りました。池田さんか、はくたんか落ち  
てくる音と再現したとき、私はこわくて、こわくて、あんなたまらなく  
耳をふさいで今にも泣きそうになりました。その感をもたくさ  
んの人に体験したと知ったとき、なみたかホロホロと  
止まらなく出てきました。何度か本を読んだので、少し  
どんな感じかは知っていましたが、こんなにもおそろしいとは、知り  
ませんでした。わかか150mも近くにいる、助かたんか  
いると聞いたときは、他人事とは思えないほどうれしかったです。  
また、原爆ドームを現在まで残したということも良いと思いました。  
なせなら、戦争をもう二度としないという平和のシンボルとな  
っているからです。私もいつか広島に行って、戦争の  
おそろしさや、平和の素晴らしさを学びたい  
です。  
最後に見た池田さんのビデオで、話の  
途中で泣いてしまったのを見て、人の不幸を悲し  
むということはずはらしいなと思いました。  
そして最後に、いつかに暮らせることかどんなに幸  
かを知るのかでございました。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

実際にあつた事だと意識して気くと、悲しくてもう一人の自分でも無いゾツとする不思議な気持ちになつた。当時の自分も、今も私達には分からないし、体験できるわけでも無い。でも、この人々の思いは伝わってきた。私は広島に行つて原爆資料館や広島平和記念資料館に行つたり、平和記念式典に出たり、私はくした方に話を聞いたこともある。資料からかなり理解して、あつてはいた、でもそれは分かる。大切なのは、歳ではなく何を思つたか、何と感じたか。それはどこもどこも生々しく、とてもはくはくがした。その写真や写真からはとても今のよかえた広島市は想像がつかない。軍隊が来たからこそ分かる事もたくさんあつた。枝をつかえば人々は喜びを叫ぶ。かえしがつかなくなる。ニュースなどで耳にする「核戦争」これが本当に実現したら思つている以上の事となるのではないかと。たつた3mものほくたして、数万人といふ人の命をうばえるくらいだから、それが分かる。でも人間は枝をつかた。私は命が世界中で一番大切なことだと思う。人々の思いが伝わらないもの。それをいしめにしてつはう枝は電線だのたと世界中にひろめない。またおなじあやまちをくりかえしてしまつたのでは無い。それを防ぐためにこのような授業は必要だと思つた。そして世界から核が、戦争がなくなる未来を心から願つている。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は今日、原爆先生の授業を受けて、言葉にできないくらいのおん張<sup>ふる</sup>や震えを感じました。原爆を実際に体験した方々は、私とは比べものにならないくらい怖い思いをし、全身やけどなどでせくな。たり今でも苦しんでいることを知りました。「どうしてそこまでやる必要があるのだろう。」「罪の無い人達をこんなめにあわせて、一体何がしたいんだろう。」私はそう思いました。また、60年後池田さんが原爆資料館に行った時の話が心に残りました。体調が悪かった池田さんが言った一言、「きれいすぎる。」再現された人形に対しての言葉でした。実際の現場はもっとひどくて、悲惨な状態だった、という意味がめられていると思いました。今日の学習を、これからの社会の学習に生かしていきたいです。今日は、ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて広島の人たちや長崎の被爆者の方々は、原爆が落ちるとも知らずいつもと同じように暮らしていたら急に熱線がきて、やけどをして死んでいくというのは、想像もしていなか。ただろうし、とても悲しいことだと思っ  
ました。またもし今の時代に原爆が落ちてきたらと思うと自分では想像  
もできません。それこそ東京に落ちてきたら、何百万人の人が亡くなるし、  
たくさん建物もなくなってしまう。今は日本とアメリカは戦争  
をするような関係ではなっけれど、もしも関係が悪化して戦争するよ  
うになったら、このようなことが起きてもおかしくないと思っ  
ました。けれど話の中で1つだけよく分からなかつたことがあり  
ますそれは原爆先生のお父さんが原爆資料館に行くと  
皮がはがれてゾンビのようになっている女性を「きれいすぎる」と  
言ったのはなぜだろうと思っました。私だ。たら「気持ち悪い」  
と言っと思ったからです。「きれいすぎる」と言ったのには何か理由か  
あるのでは?と思っました。この言葉にはもっと深い意味があるし  
思ったのでもっと深く調べてみようと思っました。原爆のことについ  
ても自分なりに調べてみようと思っました。今回の原爆先生の授業  
受けてよかつたです。



# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は 原爆先生の授業を受講して 怖い と思いました。  
そして「戦争」というものが 世界からなくなければ良い  
と思いました。

原爆が投下された爆心地の様子は 話を聞いただけで  
恐ろしいです。被爆者の方々は今も 悔しいかなんか  
苦しんでいると思う。私の今の生活環境は 大きく  
恵まれているのだと改めて気づきました。今も原爆症で  
苦しんでいる人々がいると知り、勇気と感謝をして行動しよう  
と思いました。

兵隊さん達は 強くて勇敢だと思いました。生き残った  
そのような環境から 自分も逃げたいけれど 私達に  
七千人ほどの死体を運ぶなんて しかも 元安川の  
場面などは 絶対に出来ないと 思いました。

原爆は日本だけだったけど、日本も戦争はしていたので  
本当はもう世の中は 平和になり と思います。

今日 聞かされた大切な話を 忘れずに 被爆して  
しまった命を無駄にしないように生きていきたい と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、良かったと思えました。なぜなら、私はフィリピンから来て日本のごことをあまり知らなかったからです。原爆先生が来て広島のごことを分かりやすく説明をしながらしてくれてありがとうございました。

私は、日本ただ一つの国だと知って、おどろいたし、とてもかわいそうだと思います。私は、なぜ戦争をするのか分かりません。だって戦争をしても、おれも得しないからです。なので戦争はしない方がよいと思えました。

教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは広島、原爆は知っていましたが、  
 長崎の原爆は知りませんでした。  
 原爆先生の授業を受けて、原爆の歴史が  
 授業者の苦しみとつながり、戦争の犠牲者  
 です。もしこの授業がなかったら、原爆は  
 原爆の犠牲者ばかりの理解で済んでしまっ  
 たかもしれません。かたがた、原爆の歴史  
 について、先生が講じた原爆の歴史が、  
 先生は「二度にこの犠牲者、この苦しみを  
 ない」といって、たまたま、先生が、先生  
 原爆先生の授業を受けて、先生が、先生  
 した。本当にありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島におとされた「リトルホーイ」はあつた。いかないの。爆発するや2000人があつたのが怖かった。広島のお次に長崎におとすなんて、どうしてそんなことをするのだろう... 何もしてないのにあつて! と思いました。例えはあつてないのにいかなりなく、てくまをわてまはの(あつた)爆発なんてしてあつたひんがる時間もなく死んでしまふ。何もしてない普通の人があつた爆発でせいでいます。4万人のあつた者なんて、とても悲しいです。火事や地震はもちろん恐いですが、でも火事や地震とはちがひ、あつて一しんが死んでしまふとても恐い事です。

私はこのよくなきちやうな話があつてよかつたです。こゝからこのよくなきちやうなこゝろないことをあつた。







原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ナハホーイカ日本一まじりて  
 ナハホーイカ日本一まじりて  
 京都にはすいかなりて島津  
 ナハホーイカ

京都とは人かたの和菓子  
 ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ

ナハホーイカ





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

単も争の言合たらん  
 単も争は広島から長山崎まで戦争  
 がおこった。単も争は京都におこ  
 った。京都は戦争はおこった  
 はくたんの音がした。火がはくた  
 んの音がした。火がはくた  
 んの音がした。単も争の音が  
 した。日本は戦争は火  
 がバツとでた。日本の戦争は  
 リがバツとでた。単も争は、火が  
 ばいでた。けむりがすご  
 くていた。日本の戦争はす  
 ぐやけむりがでていた。単も争は  
 長山崎、広島、単も争は火がた  
 くさんでいていました。  
 単も争は、火がたくさんでいて  
 単も争は火がたくさんでいてました。